

内科専門医研修プログラム(磐田市立総合病院)

1 はじめに

当院は、静岡県中東遠地域の中核病院として住民の皆様から強い信頼を得ています。また、内科全領域の専門診療科と専門スタッフを有し、豊富な症例数ときめ細かい指導体制を構築しています。さらに、臨床研修指定病院として県内では高い評価を受けています。

我々の専門医研修プログラムは、専攻医の先生方がサブスペシャリティの研修にスムーズに進んでもらうために最適な環境であると信じています。多くの先生のご参加をお願い致します。



プログラム統括責任者 磐田市立総合病院 理事兼第一医療部長 深澤 洋敬

2 目的

本プログラムは静岡県中東遠医療圏の中心的な急性期病院である磐田市立総合病院を基幹施設として、静岡県中東遠医療圏・近隣医療圏にある連携施設および特別連携施設の内科専門研修を経て地域の医療事情を理解し、その実情に合わせた実践的な医療も行えるように訓練されかつ基本的臨床能力獲得後は必要に応じた可塑性のある内科専門医として地域で活躍できる内科専門医の育成を目的としております。

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

磐田市立総合病院

(2) 専門研修連携施設

浜松医科大学附属病院、菊川市立総合病院、市立御前崎総合病院
(特別連携施設)

公立森町病院、森町家庭医療センター、菊川家庭医療クリニック

4 専攻医受入数

6名

5 研修期間

3年間

6 研修計画(例)

- ・内科基本コース

内科領域を偏りなく学ぶことを目的としたコースであり、3年間で内科領域のすべての診療科をローテーションします。

1年目	2年目	3年目
磐田市立総合病院	連携・特別連携施設	磐田市立総合病院
ローテーション	ローテーション	ローテーション

・診療科重点コース1（1年型）

将来専門とするSubspecialty領域を1年間重点的に研修するコースです。1年目は磐田市立総合病院でローテーションします。2年目は原則、地域医療の経験と症例経験が充足していない領域を重点的に研修するために連携・特別連携施設をローテーションしますが、将来専攻するSubspecialty領域の診療科を浜松医科大学、菊川市立総合病院、市立御前崎総合病院で研修することが出来ます。3年目は再度磐田病院で専攻するSubspecialty領域をローテーションします。

1年目	2年目	3年目
磐田市立総合病院	連携・特別連携施設	磐田市立総合病院
ローテーション	ローテーション/サブスペシャリティ	サブスペシャリティ

診療科重点コース2（2年型）

将来専門とするSubspecialty領域を重点的に2年間研修するコースです。1年目は磐田市立総合病院でローテーションします。2、3年目は将来専攻するSubspecialty領域の診療科を磐田市立総合病院及び連携施設、特別連携施設で研修を行います。研修時期、期間については専攻医の希望に配慮してプログラム管理委員会が決定します。また、地域医療の経験と症例経験が充足していない場合は、3年目に最大3ヵ月までその診療科の研修に当てることが出来ます。

1年目	2年目	3年目
磐田市立総合病院	連携・特別連携施設	磐田市立総合病院
ローテーション	サブスペシャリティ	サブスペシャリティ

7 問い合わせ先

磐田市立総合病院

病院総務課 教育研修室 西藤

Tel:0538-38-5076 E-mail:byoin-kenshu@city.iwata.lg.jp